

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 7 月 31 日 (18 : 00~18 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	人	人	6人

前回の改善計画	日々のコミュニケーションの中で小さなことでも日誌等に記載し、多職種会議にて話し合いご利用者さんのニーズに沿ったケアを行っていきます。手帳・電話・携帯メール等でご家族と連絡を図り関係が構築できるようにしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	会議にて利用者のケアについて話し合い、ニーズに沿ったケアができています。職員同士情報共有が出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	3	1		6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	3			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 申し送りや会議によって情報共有がなされている。 日々のコミュニケーションから本人の思いや要望を聞き取ることができている。 手帳や電話・メール等のツールを使用して連絡を行っています。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 書面での状況確認が事前に十分に出来ていないことがあり、即時利用の方々などもおり、日々の業務時に時間確保が難しかったり情報伝達時等の誤差がでてしまっている。情報が上手く伝わらなかったりすることにより同じ支援方法に誤差が出来たりしている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 利用開始時まで必要情報及び PC 基礎データの入力を行えるように努める共に、知り得た情報を書面にて発信し情報共有を適切にできるようにしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 31 日 (18 : 00~18 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	人	6人

前回の改善計画	個別ケアや本人の目標など会議等で情報の共有を行ない、日誌や連絡帳を活用し本人の目標や希望が叶うよう支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	会議や申し送り等で情報共有を行ない本人の希望が叶うよう支援した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	1		6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6			6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6			6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の会話等で希望を耳にした時、応えられるように職員間で話し合い実行できている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご本人とご家族の希望が合わず、中庸的な意見を見出せないことがしばしばある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 対話等を通して「何がしたいのか」を感じられる感性を職員一人一人が身につけていけるようにしていけるようにしていくと共に、ご本人の希望が叶えられるように支援していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 31 日 (18 : 00～18 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	4 人	人	人	6 人

前回の改善計画
日々の関わりと訪問や送迎時など細かな部分にも視点を向け、自宅内での利用者さんの残存能力や生活環境・暮らし方の把握に努め、情報の共有に努める。ご家族や関係機関との情報交換を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
訪問や送迎時知り得た情報は他職員へ報告を行ない情報共有が出来ている。ご家族へは情報交換のための各種ツールを使用して情報交換を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		5	1		6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	3			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6			6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	3			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5			6

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族からの情報も頂きながらその時の状態に合わせて支援が行えている。
訪問・通い・泊り等の日々の関わりから生活の把握をおこなっています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
関わり不足、本人の記憶が曖昧な部分があり夜間の様子や暮らし方の把握できていない部分がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
日々の関わりと訪問や送迎時など細やかな部分にも視点を向け、ご利用者様の健康状態や心身機能、身体構造を把握して環境要因・個人要因等を考察し、活動参加へ向け支援を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月28日(18:00~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	人	人	7人

前回の改善計画	地域サークルの参加機会の確保・引き続きギャラリーでの作品展の開催やサンコーポ便りへ掲載してもらうなどの啓蒙活動をおこない、地域行事にも積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	勝田台ステーションギャラリー展の開催をし来場者多く啓蒙活動につながった。 地域自治会会報への掲載や発行へ協力することとなり役員の方々が事業所に来場される機会が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	3		7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	3		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域行事に積極的に参加出来ている。 ギャラリーの出展やサンコーポ便りで地域に活動掲示出来ている。 お住いの地域の当番を支援する等生活していく為の活動の手助けができています。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源の活用・把握が出来ていない。 夜間帯の生活スタイルが把握出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域サークルの活動機会の確保・ギャラリー作品展の開催等で活動を啓蒙していく。 地域自治会会報への掲載や発行へ協力し、地域社会の一翼をになっていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 28 日 (18 : 00~18 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画	記録ソフトを活用が出来るようになり、個別の状況など把握に努め、日誌の確認を確実に毎日行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	個別に必要な項目を選択することが出来、個別の状況を把握することができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	2		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		6	1		7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		5	2		7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること その日の状況によってサービスを変更して提供しニーズに合わせた支援ができている状況に合わせ柔軟なサービス提供が出来る。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員間の情報周知に時間を要する時がある。 利用者さんの地域での生活を把握することが不十分である。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 記録ソフトを活用し個別の状況把握に努める。 朝の申し送りや会議により、一層円滑な情報共有ができるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18 : 00～18 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	7人	人	7人

前回の改善計画	ベルマークやエコキャップを集めて、小学校や中学校へ持参していき協力していく活動をおこない、地域のこどもたちとも交流していく
前回の改善計画に対する取組み結果	ベルマークやエコキャップを集めることは行ったが学校等へは持参するまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		7			7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		7			7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		7			7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		7			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 自治会や地域包括支援センターとの会議・勝田台支会（社協）活動参加することができています。地域の夏祭りや自治会餅つき大会・消防訓練に参加し協力的におこなっています。自治会広報「サンコーポ便り」発行のお手伝いをする事で地域の方々が事業所を訪れる機会が増えている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 登録利用者以外の高齢者との関わりとして一部のプログラム（大人の学校メゾット等）開放したり、地域サロン等の開催など行ってきているが、子供たちとの交流する機会が少ないなどの部分もある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 自治会等や勝田台支会のイベントに積極的に参加し、小中学校などの吹奏楽コンサートに参加して地域の子供達とも交流していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18 : 00～18 : 30)

7. 運営

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画	小規模多機能型居宅介護について理解を深めてもらうとともに、地域と協働した取り組みを理解し、相互に協力できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議において事業所の取り組みを報告したり、地域の方々の意見を聞くことができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		5	2		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	1		7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	1		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		6	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の方々からの意見を事業所として反映できていると考えている、サンコーポタより等地域と協働した取り組みを実施している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自分で考えて行動に移していくことが難しく、目的意識が欠如することから自分の意見や考えが言えないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
自分の意見を伝えるステップに取り組む。 ① 根拠を持って自分の意見を固める。 ② 周りの意見をしっかりと聞く。 ③ 自分の意見の「結論」から伝える。⇒「私はこちら思います！」 ④ その意見の「根拠」を伝える。⇒「なぜなら～～だから！」 ⑤ 自分の意見に対する他人の意見を問いかける。⇒「どう思いますか？」 ⑥ 疑問や反論に応える。 ⑦ 全員の意見を交えて、最善の結論を出す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 21 日 (18 : 00～18 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	人	人	7 人

前回の改善計画	地域との関わりをもち、様々な情報の交換が出来るように参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の季節行事やイベントの参加・自治会の餅つきやゴミ拾いのお手伝い、地域サークル・ステーションギャラリーの作品展示など地域の方と一緒に活動することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		7			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	1		7
③	地域連絡会に参加していますか	2	5			7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
内部及び外部研修には個々のスキルに合わせて研修に参加している、地域ケア会議や地域連絡会、CM 事例検討会認知症についてなど積極的に参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
リスクマネジメントに取り組むには、ADL など随時変化していくことを考慮し常にアセスメントを行なっていくことが必要となる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様本人のリスク等を把握しアセスメントやひやりハットで検証し事故防止に取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 21 日 (18 : 00～18 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 日高 吉村 辻内 花島 久下 小柳 NS 當山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	個々のプライバシーに配慮しながら多職種間での情報共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	プライバシーに配慮し情報共有や多職種と協働し、支援に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	1			7
②	虐待は行われていない	6	1			7
③	プライバシーが守られている		7			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している		7			7
⑤	適正な個人情報の管理ができている		7			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 成年後見制度を必要とされる方には、社会福祉協議会と連携し活用して頂いている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個々のプライバシーには十分配慮して気をつけているが一人ひとりに合わせた構造化までには至っていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
介護に関する情報やご本人の疾病及び家族の疾病などは十分にプライバシーを守り、個々に合わせた構造化を行なっていく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠耀会	代表者	理事長 津川恵美子	法人・ 事業所 の特徴	本体事業所（小規模多機能型居宅介護グリーンビル八千代台）とサテライト型事業所（小規模多機能型居宅介護サテライトグリーンビル勝田台）一体的なサービスを提供することでご利用される方々が安心して身近な地域でサービスを利用し、馴染みの地域や関係を断ち切らず生活を送れるように支援していきたいと考えています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライトグリーンビル勝田台	管理者	日高 和枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	地域の様々なイベントに積極的に参加していく。スタッフのチームワークを大切に、計画に取り組み、自己評価を行なっていく。	夏祭り・消防訓練・芸能フェスタなどイベントに参加することができました。職員間の連携・情報共有が図られて計画に取り組むことができました。	スタッフ全員が課題の把握と改善に取り組んでいる状況は理解できるが、改善計画にどのように具体的に取込まれているのか判断できない。利用者との関わりで得た些細なことに気づき、それを皆で共有してその人の生活を支えていくことが大事だと思います。	各会議で課題として出たものは、会議録に色分けし、意見や評価が解りやすく提示できる様にしていくなし、職員同士で声掛けしながらチームワークを大切にしながら取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	ドアに季節感を取り入れた飾りつけを行ない、事業所内は清潔感を保ち、ご利用者・来客者に対して、居心地の良い環境作りを行なっていく。	玄関付近の壁面に季節感を感じて頂けるよう飾りつけを行ないました。	清潔感・季節感のある事業所を続けて頂きたい。前回の改善計画を基に努力されています。来客者に対しても職員が笑顔で対応してくれています。	今までの季節感を取り入れた飾り付けを行なったともに、ご利用者・来客者に対して、居心地の良い明るく、気持ちの良い環境作りを行なっていく。
C. 事業所と地域のかかわり	自治会への参加や地域主催の行事にご利用者と一緒に参加していく。勝田台ステーションギャラリー展や地域サクル活動によって、地域の方々に活動を知って頂く機会を持つ。地域住民の方々に福祉について相談できる場であることの認知度を上げていく。	自治会への参加や地域主催の行事にご利用者と一緒に参加し、勝田台ステーションギャラリー展や地域サクル活動によって地域の方々に活動を知って頂くことが出来ました。	地域包括と一緒に福祉制度や地域資源状況など勉強会等を通して知識を深めマンション住民の福祉相談窓口として定期的に相談日等が設けられる様になったら良いと思います。	地域との関わりは一長一短では難しい部分もあるが、困り事や相談ごとがあった場合は地域包括支援センターと連携を取りながら行っていける体制づくりをしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者の関係機関の把握に努め、関係機関との関わりを深めて顔の見える繋がりを作り、ご利用者の暮らしの支援を行なっていく。自治会に参加し、緊急の協力関係を構築して体制を整えていく。現在、休刊となっている「サンコーポ便り」再発刊ができるように地域自治会及び管理組合共に制作活動一員として協力していく。	レポートコンサートなどご利用者と地域の方々が一緒になってイベントを行ない顔の見える繋がりを作り信頼関係が構築していけるように努めてきている。サンコーポ便りが再発刊出来るように自治会及び管理組合と共に制作活動の一員として取り組めた。	利用者は地域で生活しております。利用者が地域でその人らしい生活が続けられる様、地域の人達にも目を向けていけたら良いケアにつながると思われます。マンション住人の高齢者の課題、身近な事業所が住民の心配な方にも声掛けができれば良いですね。	ご利用者の暮らしの支援として自治会に参加し、緊急の協力関係を構築して体制を整えていく。又、自治会・管理組合・民生委員・社会福祉協議会・地域包括支援センターと協働してマンション住人の高齢者の課題、住民の心配な方にも声掛け出来る仕組み作りをしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	活動報告や小規模だよりで事業所の取り組みを伝えていく。自治会や運営推進会議から地域で抱えている問題や事業所として地域に何が出来るなど、事業所の会議で話し合い、できる限り事業として協力できるようにしていく。	運営推進会議を活用して地域の課題等についても話し合いを行ない事業所として出来ることへの協力はしてきているが地域包括支援センターや社会福祉協議会・自治会等との協働までには至っていない。	運営推進会議では事例検討等までには発展できないように思われます。職員だけの事例検討より他の方々も入った事例検討ができれば職員の質の向上が図れるのではないかと考えられます。	事例報告にとどまらず、気になる点等委員の方々と一緒に話し合い、地域包括支援センターや関係機関と共に活動していくことにより住みやすい町づくりに取り組んでいく。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災訓練（年3回）を行なっていく。また地域主催の防災訓練や防災講習会に参加し、避難場所や災害の知識を増やし、防災意識を高めていく。災害時、避難誘導が必要な方の誘導を自治会と協力して行なっていく。	事業所内の防災訓練を管理組合及び管理事務所の方々と行なえました。地域で開催された防災訓練に参加でき、知識を増やすことができました。	自治会や情報をもっている地域包括支援センターとの日頃の連携を大切にしながら災害時等に生かせる様意識を高めていく事が大切と思われます。地域の防災訓練には毎年参加されている。尚、事業所に於ける防災計画に関してはよくわからない。	地域の防災訓練への参加。事業所の防災計画を開示していく共に、引き続き防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加していただき実施していく。自治会や情報をもっている地域包括支援センターとの日頃の連携を大切にしながら災害時等に生かせる様意識を高めていく。